

結婚・妊娠・出産・子育て 情報ポータルサイトについて

健康福祉審議会こども分科会 資料

平成28年2月10日

■ポータルサイトについて

●目的

加賀市の魅力を知り、認識し、幅広い人々に発信し、伝え、
加賀市で結婚・妊娠・出産・子育てをしてもらう。

●ターゲット

- ・現在、加賀市に住んでいる人
- ・加賀市に生まれ育ち、進学・就職・結婚のタイミングで加賀市から出て行ってしまう人

■ポータルサイトについて

●現状

- ・県や国と比べ、未婚率が高く、晩婚化が進行
- ・進学、就職、結婚等のライフイベントで若年層が流出

●課題

- ・地域の良さについて、地元の人々の理解が不足している。
- ・情報の発信力が弱い。せっかくの良い制度が知られていない。

■ポータルサイトについて

●内容

- 加賀市の
- ・ひと(子育てを頑張るママ など)
 - ・まち(市の魅力など)
 - ・制度(結婚・子育てに関するお得な制度)
 - ・取り組み(民間の婚活イベント など)

上記の結婚・妊娠・出産・子育てに関する情報を本ポータルサイトに**今年度末を目途に集約する。**

- ・ママ座談会を通じた加賀市の便利な制度紹介
- ・加賀市で育児を頑張る夫婦が加賀市で感じる魅力
- ・子どもの遊び場の紹介
- ・子ども同伴で行きやすい飲食店の特集



便利な情報がこのサイト
を見れば全てがわかる

■ポータルサイトについて

●サイトイメージ

●記事の例

- ・ママ座談会
 - ・夫婦のインタビュー
 - ・子育てに便利なお店特集
 - ・制度
 - ・婚活情報(イベントやデートスポットの情報)
- などをアップ
→上記の記事はSNSと連動。
スマートフォンに対応。



■ポータルサイトについて

●サイトイメージ

- ・記事のイメージ。夫婦のインタビューを取り上げ、会話の中で制度や市の魅力紹介を行う。
- ・市のホームページに掲載されている情報も移行を行う。

真智子さん 私は学生時代を東京ですべて、今日の撮影場所でもある「とちぎ美術館」の管轄会社に就職して栃木市に来ました。こちらでの暮らしにも馴染み、様々な年代の知り合いもできはじめたある時、美術館の前で「まちこちゃん！」って着物の友人に声をかけられたんです。

洋平さん まさに、今日撮影してもらった場所だよ。その人は着場で何を歩くイベントに参加していて、この美術館に育ったところで表を見かけました。僕もそのイベントを手伝っていて、その時が出会った瞬間でした。当時はまだ東京に暮らしていたのですが、栃木市で人と地域を繋ぐ活動をしている大波者という高校の同級生のつながりで、たまにこっちへ来て手伝っていました。

真智子さん 大波者は私の所属するピクニックという団体とも仲がよくて、最初はメンバーも合わせて5人で遊んでいたんです。他の人はみんなパートナーがいたので、フリーの私たち2人をくっ

